



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

平成30年度 第17号

11月16日(金)発行

全国学力・学習状況調査「生徒質問項目」の結果に注目！！

本校の3年生が回答した「学習状況調査(生徒質問)」の結果を全国平均と比較してみると、本校生徒の特徴がわかります。今回は過去2～3か年の経年数値を挙げながら学習状況調査のいくつかの項目について紹介します。

※ 表の数値は質問の内容について「あてはまる」と答えた生徒の割合(%)です。その右の()の数字は、「当てはまる」及び「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒を合わせた割合(%)です。

1 全国学力・学習状況調査「生徒質問項目」からみられる本校生徒の特徴

【将来の夢について】

○ 将来の夢や目標を持っていますか？

	本校	全国
H30	46.5 (71.9)	45.3 (72.4)
H29	32.9 (74.7)	45.3 (70.5)
H28	42.4 (69.6)	45.1 (71.1)
H27	34.2 (65.7)	46.0 (71.7)

「将来の夢や目標を持っているか」という質問については、「あてはまる」および「どちらかといえばあてはまる」を合わせると全国より0.5pt低くなりますが、「あてはまる」と答えた生徒は、昨年度比13.6pt増加するとともに全国比を1.2pt上回り、うれしく思います。これからも生徒一人ひとりが、夢や目標を持ち、学習意欲を高めていけるよう今後も各教科の授業だけでなく教育活動全体を通して、学習内容と実生活への関連を折に触れて伝えるとともに、学校生活のあらゆる場面において、「生きる力」を身に付けることの大切さを今後も伝えていきます。

【規範意識について】

○ 学校の規則を守っていますか？

	本校	全国
H30	63.4 (95.8)	63.4 (95.1)
H29	70.9 (97.5)	63.0 (95.2)
H28	58.7 (95.7)	61.6 (94.8)
H27	43.8 (87.6)	58.8 (94.4)

規範意識が全国平均より低いことは、平成28年度まで本校の課題の一つでした。それが昨年度は、「学校の規則を守っているか」は全国比7.9pt高くなりました。しかし本年度は全国同等に下がってしまいました。

4月以降、問題行動が起きた際は、「問題行動をどう思うか」および「その問題行動をどうすればよいか」などのアンケートを実施して全校生徒に問いかけたり、間違った行動について、それを許さず注意して止めさせる正義感を持たせたりする指導を繰り返し行っていますので、2学期の現在の状況は良くなっていると感じています。

○ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか？

	本校	全国
H30	84.4 (98.6)	80.7 (95.5)
H29	73.4 (93.7)	73.3 (92.8)
H28	78.3 (93.5)	74.8 (93.6)
H27	68.5 (98.3)	73.0 (93.7)

「いじめはどんなことがあってもいけない」は全国より+3.7ptとなりうれしく思います。しかし、「いじめはいじめられる側にも問題がある」と考えている生徒がいることも事実です。「いじめはどんなことがあってもいけない」と言える生徒が100%に近づくよう、今後も、学校と家庭が手を取り合った指導が必要であると考えています。

○ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか？

	本校	全国
H30	67.6 (95.8)	70.7 (94.9)
H29	62.0 (89.8)	66.1 (91.9)
H28	71.7 (94.5)	69.3 (92.8)
H27	67.1 (95.9)	72.0 (93.7)

「人の役に立つ人間になりたいか」は平成28年度を除き、全国平均を下回り、本年度は全国比-3.1ptになりました。中学生のこの時期には、近い将来に社会人になることをもっと自覚させるために、地域ボランティアや福祉体験等を取り入れた学校教育や家庭教育が必要であると考えます。

【自尊感情について】

○ 自分に良いところはあると思いますか？

	本校	全国
H30	23.9 (81.6)	33.7 (78.8)
H29	24.1 (82.3)	28.2 (70.7)
H28	22.8 (72.8)	27.4 (69.3)

「自分にはよいところがあるか」はこれまでも全国平均より下回っていますが、本年度は全国比-9.8ptとなり、特に低く数値でした。世界にたった一人の存在である自分を大切に思えないのか、また、周りに気を遣いすぎて自分らしさが出せないでいるのかなという心配をします。本年度は、生徒の自己肯定感を高めるために、教育相談において、担任が生徒の良いところを伝えたり、行動を褒めたりするようにしています。今後も全教員が、授業だけでなく学校生活全体を通して、生徒の良いところを見つけ、それを生徒に表明するよう取り組んでいきます。

【授業について】

本年度質問項目から外れた「授業の中で目標が示されていたと思うか」については、全国的には達成されたといえることですが、本校では課題の一つです。昨年度は、「あてはまる」と答えた生徒は45.6%で、全国比-7.5ptでした。また、「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたか」は17.7%で、全国比-7.6ptでした。このことを反省し、本年度は、すべての教室に、本時の「ねらい」と「ふりかえり」の表示をマグネット版で作成し、すべての授業で活用しています。このことにより、教師は1時間1時間の授業構想を今まで以上に考えることになりました。そしてこの積み重ねが「良い授業」や「わかりやすい授業」を構築していくことになります。

○ 生徒の間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか？

	本校	全国
H30	47.9 (84.5)	32.4 (76.3)
H29	22.8 (68.4)	19.7 (64.8)
H28	29.3 (66.3)	20.2 (66.8)
H27	13.7 (67.1)	18.4 (62.9)

「生徒の間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」は、本年度大幅に増加し47.9%となり、全国比15.5pt高くなりました。本校では、アクティブラーニングという手法を数年前から授業に取り入れ、小グループによる話し合い活動を多く取り入れてきました。全ての教科で「授業目標」に基づいて、生徒同士で意見交流を図り、ともに考え合う授業が成果となっていると考えています。

校長のつぶやき 「保護者の皆さん、このことをどう思いますか？」

本校では、毎日8時30分になると、各学年の教員が、「保護者から欠席や遅刻の連絡が入らず、まだ登校していない生徒」の保護者に電話を入れています。毎日全校で5～6名ほど、電話確認をしなければなりません。しかもそのほとんどは、毎日のように連絡を入れなくてはならない家庭や連絡がつかない家庭です。朝のこの時間帯は、教員が授業の準備や教師間の打合せ等をする時間です。また、生徒が自宅を出て、一定の時間登校しない場合は、警察に依頼をすることになっています。欠席や通院等で遅刻をする場合は、保護者の責任として、8時20分までに学校に電話で連絡をいただきたく思います。本校の教員が、本来の業務に専念できるように、ご理解ご協力いただきたく思います。